

佐賀駐屯地(仮称)に係る 防衛省の取り組みについて

九州防衛局
令和6年3月27日

目 次

1. ダンプトラックの走行に係るご意見等について
2. 交通渋滞の発生の有無に関する調査について
3. 交通騒音・振動のモニタリング調査について
4. 佐賀市及び多久市内のイベントを踏まえた対応について
5. まとめ

1. ダンプトラックの走行に係るご意見等について

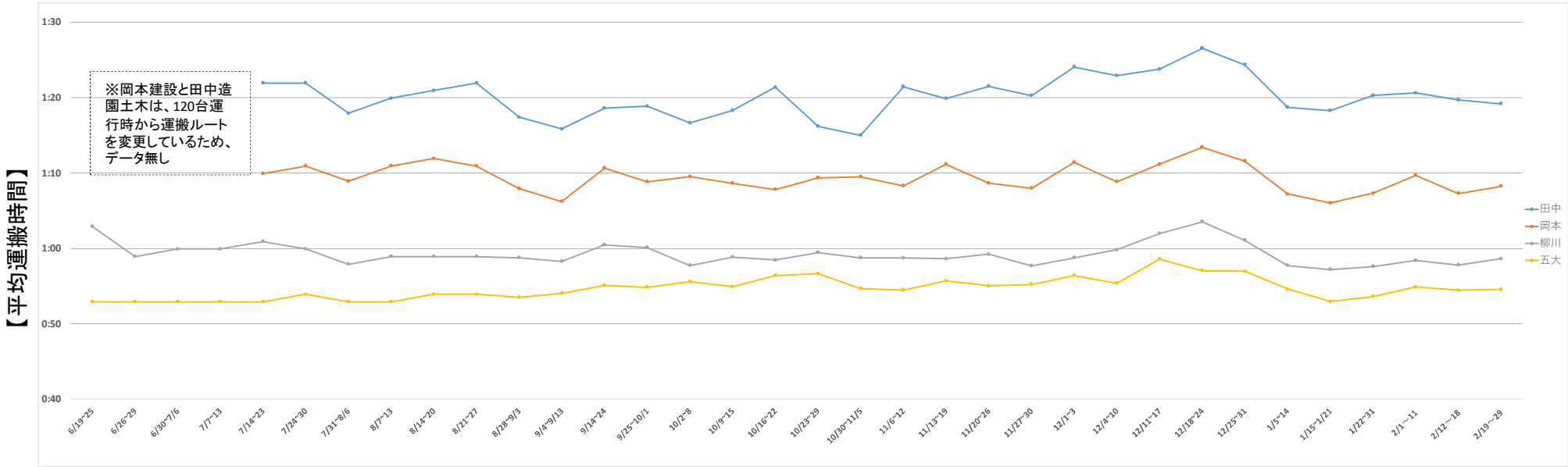
九州防衛局の行う土砂運搬に関して寄せられた主なご意見等

- 小城市三日月の道路を佐賀市から逆方向に走行中、防衛局の工事のダンプに後ろから接近された旨の問合せ。
 - ➡ 可能性のある運転手にヒアリングを実施したところ、前の車と意図的に接近した事実は確認できませんでしたが、改めて関係者に情報共有するとともに、交通ルールに関する教育を行いました。
- 柳川商店周辺の自治会長より、国道と市道の出入口のアスファルトが陥没しており、早急な補修をお願いする旨の問い合わせ。
 - ➡ すみやかに現場確認し、3/6(水)に道路補修を行いました。
- 厳木多久有料道路を下りて、本線に合流する際(多久市)に、土砂運搬トラック(ゼッケン番号は5か16とのこと)が本線を走っていた自分の車の前に強引に割り込んできた旨の問い合わせ。
 - ➡ 問合せのダンプは(D-15)のダンプと思われ、後方を走行していた(D-16)のドライブレコーダーの映像を確認したところ、「強引な割り込み」とは言い切れない状況でありましたが、当該運転手に対し合流時のマナーについて指導を行いました。
- 工事現場を出る前に泥を落としたり、道路を清掃したりして貰っているのはわかっているが、今日、清掃車が散水していなかったのではほこりがまっていた。散水しながら清掃してほしい旨の問合せ。
 - ➡ 現場状況を確認し速やかにロードスweeper及び散水車による道路清掃を行いました。

2. 交通渋滞の発生の有無に関する調査について

交通渋滞の有無の継続調査について

- ・渋滞が発生しているかを確認するため、土砂搬入のダンプトラックが21台、70台、120台、160台及び170台運行時のそれぞれの期間について、平均運搬時間を算出し比較を行いました。
- ・五大及び柳川商店からの運搬時間は、21台運行から170台運行まで大きな変化は見られていません。
- ・岡本建設及び田中造園土木からの運搬時間は、120台運行時から運搬ルートを変更しているため、120台運行から170台運行までの比較ですが、大きな変化は見られていません。
- ・このことから、運搬ルートにおいて当局のダンプトラックに起因する渋滞の発生はないと考えています。



	21台		70台		120台				160台				170台																					
	6/19-25	6/26-29	6/30-7/6	7/7-13	7/14-23	7/24-30	7/31-8/6	8/7-13	8/14-20	8/21-27	8/28-9/3	9/4-9/13	9/14-24	9/25-10/1	10/2-8	10/9-15	10/16-22	10/23-29	10/30-11/5	11/6-12	11/13-19	11/20-26	11/27-30	12/1-3	12/4-10	12/11-17	12/18-24	12/25-31	1/5-14	1/15-1/21	1/22-31	2/1-11	2/12-18	2/19-29
五大	0:53	0:53	0:53	0:53	0:53	0:54	0:53	0:53	0:54	0:54	0:53	0:54	0:55	0:54	0:55	0:55	0:56	0:56	0:54	0:54	0:55	0:55	0:55	0:56	0:55	0:58	0:57	0:57	0:54	0:53	0:53	0:54	0:54	0:54
柳川	1:03	0:59	1:00	1:00	1:01	1:00	0:58	0:59	0:59	0:59	0:58	0:58	1:00	1:00	0:57	0:58	0:58	0:59	0:58	0:58	0:59	0:57	0:58	0:59	1:02	1:03	1:01	0:57	0:57	0:57	0:58	0:57	0:58	
岡本					1:10	1:11	1:09	1:11	1:12	1:11	1:08	1:06	1:10	1:08	1:09	1:08	1:07	1:09	1:09	1:08	1:11	1:08	1:08	1:11	1:08	1:11	1:13	1:11	1:07	1:06	1:07	1:09	1:07	1:08
田中					1:22	1:22	1:18	1:20	1:21	1:22	1:17	1:15	1:18	1:18	1:16	1:18	1:21	1:16	1:15	1:21	1:19	1:21	1:20	1:24	1:23	1:23	1:26	1:24	1:18	1:18	1:20	1:20	1:19	1:19

※岡本建設と田中造園土木は、120台運行時から運搬ルートを変更しているため、データ無し

3. 交通騒音・振動のモニタリング調査について

騒音：走行時の実測



No.1,9,10については、サブルート地点のためモニタリングを休止しています。また、No.16の運用開始前の値については、70台体制時を記載しています。点線はサブルートを示す。基本的には実線のルートを通行するが、混雑状況等を踏まえ、サブルートを走行する場合もある。

3. 交通騒音・振動のモニタリング調査について

振動：走行時の実測



No.1,9,10については、サブルート地点のためモニタリングを休止しています。また、No.16の運用開始前の値については、70台体制時を記載しています。
 点線はサブルートを示す。基本的には実線のルートを通行するが、混雑状況等を踏まえ、サブルートを走行する場合もある。

4. 佐賀市及び多久市内のイベントを踏まえた対応について

イベント名称	時期	意見等	対応策
佐賀城下栄の国まつり	令和5年8月5日、6日	会場周辺の道路が混雑するため、交通規制の時間帯はダンプの運行中止をお願いする。	交通規制状況を踏まえて、すべての運行を中止。
川上峡花火大会	令和5年8月25日	国道263号線の車両通行量が増加するため、17時以降のダンプの通行は中止をお願いする。	柳川商店からの運搬を17時以降中止。
佐賀空港コスモスまつり	令和5年10月8日～11月3日	-	実行委員会と調整し、人出の多い10月21及び22日はダンプ運行休止。
佐賀県高等学校 駅伝競走大会	令和5年10月29日	川副町内で毎年実施しており、開催の1週間程前から練習が行われているため、実施主体と調整が必要。	練習については、注意喚起を実施します。当日は、すべての運行を中止。
多久祭り	令和5年10月28、29日	多久駅周辺において開催するものであり、交通規制を行うため配慮をお願いする。	交通規制の状況を踏まえ、実施主体と調整し、岡本建設からの運搬を中止。
佐賀インターナショナル バルーンフェスタ	令和5年11月1日～5日	期間中は、県内外から約100万人の観客が訪れ、交通渋滞が発生するため、ダンプの通行は中止をお願いする。	交通規制状況を踏まえて、すべての運行を中止。
東西松浦駅伝大会	令和6年1月28日	-	実施主体と調整し、駅伝の走行ルート及び走行時間を踏まえ、田中造園土木及び岡本建設からの運搬は中止します。
佐賀農業まつり (JAさが)	令和6年2月1日～4日	佐賀空港東側特設会場で毎年開催されており、期間中には約8万人の来場者が見込まれているため、実施主体と調整が必要。	実施主体と調整し、交通状況を踏まえ、2月1日～4日は8時30分から16時まで運行を中止し、16時以降は岡本建設、田中造園土木を運行します。
郡市対抗 県内一周駅伝大会	令和6年2月16日～18日	-	実施主体と調整し、16日は、駅伝の走行ルート及び時間を回避するよう運行調整を実施し、運行します。17日は、走行ルートと運搬ルートが重複しないため、運行します。18日は、走行ルート及び走行時間を踏まえ、田中造園土木、岡本建設、柳川商店からの運搬は中止します。
さが桜マラソン2024	令和6年3月24日	交通規制があるため、当日はダンプの迂回又は通行の中止をお願いする。	交通規制区間を踏まえ、全ての運行を中止しました。
桜の花見	令和6年3月下旬～4月上旬	「桜ロード」には、毎年、多くの見学者が訪れるため、ダンプの通行には注意をお願いする。	一般の車両及び歩行者に注意するようダンプ運転手へ注意喚起を行い、運行します。
春の遠足	令和6年4月26日	約700人の児童が国道264号線又は国道207号線を歩くため、ダンプの通行に注意すること。	一般の車両及び歩行者に注意するようダンプ運転手へ注意喚起を行い、運行。

5. まとめ

- 昨年6月19日から土砂の運搬を開始し、ダンプトラックの台数を段階的に増加させ、10月14日から、08:30～18:30 は170台体制で、18:30～22:00は60台体制で運搬を行っております。
- 騒音・振動のモニタリング調査もダンプトラックの台数の変更に合わせて実施してきたところですが、10月14日以降も大きな変化は確認されておられません。
- また、渋滞についても、ダンプトラックの運搬時間に大きな変化はなく、運搬ルートにおいて当局のダンプトラックに起因する渋滞の発生はないと考えられます。



- 引き続き、いただいたご意見には真摯に対応するとともに、各種イベントにも配慮しながら土砂の運搬を実施してまいります。
- 騒音や振動等については、その対策として一部区間での減速運転などの取組を行ってきているところ、ダンプトラックの台数が変わらない限り結果に大きな違いが生じるものではないものの、今後も意見交換会の際には、モニタリング調査の結果について報告したいと考えています。
- 造成用の土砂の運搬については、本年8月頃まで実施する計画です。